

基地・渉外担当

1 全国基地協議会

基地の実態調査及び研究をするとともに、基地所在に伴う税収の欠陥に関し、その対策について協議し、国に対して実行運動（要望・陳情）を行った。

- ・防衛施設周辺整備全国協議会との合同役員会及び合同正副会長会議 5回
- ・実行運動 2回
- ・組織団体 231 都市町村

2 防衛施設周辺整備全国協議会

基地所在により生ずる損失の補償、障害の防止又は軽減に関する調査研究をするとともに、その対策について協議し、国に対して実行運動（要望・陳情）を行った。

会議、実行運動は、全国基地協議会と同一歩調をとり、合同で行った。

- ・組織団体 246 市町村

3 横田基地に関する東京都と周辺市町連絡協議会

平成8年11月11日に、東京都と横田基地周辺の5市1町は、基地に起因する問題の解決に向け連携・協議することを目的に連絡協議会を発足し、その対策について協議し、国及び米軍に対して要請行動を行った。

- ・要請行動 6回

4 横田基地周辺市町基地対策連絡会

基地の所在することによって起こる共通の諸問題を調査研究するとともに相互に協力し、その解決に向け、国及び米軍に対して要請行動を行った。

- ・要請行動 2回

5 基地対策関係要請等

横田基地の所在に係わる諸問題の解決並びに補助金及び交付金獲得のため、独自の要請行動・連絡調整を行った。

年月	要 請 行 動	連 絡 調 整
4月	・横田基地における夜間連続離着陸訓練（NLP）の中止要請 （東京都と周辺市町連絡協議会）	
5月		北関東防衛局次長来庁
6月		北関東防衛局次長来庁
7月	・日米友好祭に関する安全確保及び騒音対策の要請 （市・東京都と周辺市町連絡協議会）	北関東防衛局企画部長来庁 横田基地第374空輸航空団司令官来庁 北関東防衛局次長来庁
8月		北関東防衛局次長、管理部長来庁 北関東防衛局長来庁 横田基地第374空輸航空団司令官来庁
9月	・調布飛行場への横田基地所属機緊急着陸に対する要請（口頭） （東京都と周辺市町連絡協議会）	北関東防衛局長来庁
10月	・横田基地対策に関する総合要請 （周辺市町基地対策連絡会）	
11月	・横田基地対策に関する総合要請 （周辺市町基地対策連絡会）	
12月	・横田基地における正月三が日の飛行停止の要請 （東京都と周辺市町連絡協議会）	北関東防衛局長来庁
23年 1月	・防衛施設周辺対策制度の見直しについての要請 （東京都と周辺市町連絡協議会）	北関東防衛局企画部長来庁 北関東防衛局長来庁
2月	・米兵による交通事故の再発防止についての要請（口頭） （東京都と周辺市町連絡協議会）	北関東防衛局企画部長来庁
3月		北関東防衛局次長来庁

6 基地対策

(1) 平成22年度防衛省補助事業

ア 3条(障害防止工事の助成)・8条(民生安定施設の助成)関係

事業名		事業費 (千円)	補助額 (千円)	補助率	事業概要
第一中学校講堂 防音機能復旧(復建)事業		(15,364) 21,983	13,826	9/10	1/1工 復建1級 905㎡
3条関係計	平成22年度	21,983	13,826		
	前年度	839	469		
市道幹線 - 18号線 改良事業		(95,702) 97,455	61,561	7/10 (歩道分) 6/10 (車道分)	第三工区 462.9m
福生南公園整備事業		5,880	3,920	2/3	実施設計 29,570㎡
		15,237	10,158		緑地整備 その1
		14,920	9,900		緑地整備 その2
8条関係計	平成22年度	133,492	85,539		
	前年度	117,400	70,080		
合計		155,475	99,365		
前年度合計		118,239	70,549		

()は補助対象事業費

イ 9条(特定防衛施設周辺整備調整交付金)関係

事業名	事業費 (千円)	調整交付金 (千円)	事業概要
市道第228号線拡幅事業	9,681	8,000	拡幅工事 L=160.52m W=4.0m
牛浜駅自由通路整備事業	(23,802) 28,621	21,500	実施設計
第六小学校校庭防球ネット改良事業	9,975	7,000	防球ネット H=10.0m L=185.2m
市民会館大ホール照明装置改良事業	16,485	16,432	照明操作卓改良
福生野球場整備事業	(222,199) 238,733	220,000	野球場整備 11,063㎡
福生地域体育館空調設備改良事業	15,519	14,000	空調設備改良
合計	319,014	286,932	
前年度合計	324,216	284,486	

()は補助対象事業費

ウ 再編交付金関係

再編交付金は、在日米軍の再編に伴い制定された「駐留軍等の再編の円滑な実施に関する特別措置法」に基づき、横田基地への航空自衛隊航空総隊司令部及びその関連部隊の移駐に伴い、平成 19 年度から 10 年間交付される。

平成 22 年度は 4 事業を単年度充当事業とし、残りを基金に積み立て、その一部を次の事業に充当した。

(単位：千円)

事業名		前年度末残高	平成 22 年度 再編交付金	基金利子	再編交付金事 業基金繰入金	年度末残高
再編交付金事業基金充当事業	福祉交通網整備事業	50,912	31,600	40	20,000	62,552
	妊婦健康診査の公費拡充事業	24,210		18	6,000	18,228
	宿泊学習教室事業	10,932		8	2,500	8,440
	特定健康診査等追加項目健診事業	29,176		22	8,000	21,198
	障害者就労支援事業	9,989	5,000	4	5,500	9,493
	義務教育就学児医療費助成事業	56,239	22,437	44	26,500	52,220
	胸部レントゲン検査委託事業	15,059	12,000	12	10,000	17,071
再編交付金事業基金積立金合計		196,517	71,037	148	78,500	189,202
単年度充当事業	福生七夕まつり委託事業		8,400			
	福生市商工会事業費補助事業		3,000			
	緑地樹木等調査委託事業		1,000			
	地上デジタル放送移行対策事業		55,000			
単年度充当事業合計			67,400			
合計		196,517	138,437	148	78,500	189,202

再編交付金交付額の状況

(単位：千円)

年度	19	20	21	22	合計
交付額	51,917	138,437	138,437	138,437	467,228

(2) 住宅防音工事の状況

ア 年度別工事戸数の推移

(単位：戸)

年度 (昭和・平成)		50	51	52	53	54	55	56	57	58	59	60	61	62	63	元	2	3	4	
戸数		9	14	22	60	40	52	85	58	43	231	388	341	147	240	139	44	43	85	
内 訳	新規	一室	9	14	21	45	32	43	60	39	35	174	299	273	80	202	107	31	3	15
		二室	0	0	1	15	7	6	10	9	3	47	74	53	17	8	8	1	7	4
	小計	9	14	22	60	39	49	70	48	38	221	373	326	97	210	115	32	10	19	
	全室 (追加)					1	3	15	10	5	10	15	15	50	30	24	12	33	66	

年度 (平成)		5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	合計	
戸数		159	107	88	122	93	54	71	77	405	103	59	59	247	121	13	37	14	4	3,874	
内 訳	新規 (一挙)	一室	12	6	2	35	15	9	4	0	6	17	3	20	9	9	1	0	0	0	1,630
		二室	1	2	0	5	5	2	39	51	58	38	13	11	205	27	0	3	1	2	733
		三室								1	76	7	10	7	13	63	2	10	4	1	194
		四室								0	63	6	4	1	3	2	2	1	1	0	83
		五室								0	3	0	5	2	3	4	1	2	4	0	24
	小計	13	8	2	40	20	11	43	52	206	68	35	41	233	105	6	16	10	3	2,664	
追加	146	99	86	82	73	43	28	25	199	35	24	18	14	16	7	21	4	1	1,210		

平成12年度から80W以上区域(平成15年度からは75W区域でも)は一度で5室まで
 数値は北関東防衛局横田防衛事務所からの報告数値

イ 工事の内訳及び達成率

(単位：戸)

区分	対象戸数 (推計) (A)	新 規			達成率 (%) (B)/(A)	追 加			合 計 (B) + (C)
		平成21年度まで	平成22年度	小計 (B)		平成21年度まで	平成22年度	小計 (C)	
80W以上区域	964	914	1	915	94.9	608	1	609	1,524
75W区域	2,300	1,747	2	1,749	76.0	601	0	601	2,350
合 計	3,264	2,661	3	2,664	81.6	1,209	1	1,210	3,874

W = W E C P N L (加重等価継続感覚騒音レベル)

数値は北関東防衛局横田防衛事務所からの報告数値

7 八高線電車化促進期成同盟会

八高線の複線、電車化を促進し、沿線地域の発展及び関係住民の福祉の増進に寄与するため、東日本旅客鉄道株式会社及び関係機関に対して、早期複線、電車化の実現及びその他の要望を行った。

加入市町（9市8町）

八王子市 昭島市 福生市 瑞穂町 入間市 飯能市 日高市 毛呂山町
越生町 ときがわ町 小川町 寄居町 美里町 本庄市 神川町 藤岡市
高崎市

8 三鷹・立川間立体化複々線促進協議会

中央線及び青梅線の輸送力の増強によって地域社会の開発、住民の福祉向上に寄与するため、三鷹・立川間の立体化複々線並びに青梅線及び五日市線の都心への直通運転の促進について、東日本旅客鉄道株式会社及び関係省庁に対し、強く要望を行ってきた。

この結果、三鷹・立川駅間連続立体交差事業は、平成7年より事業が開始され、平成22年11月に高架化工事が完了し、立体化された。

加入市町村（20市3町1村）

立川市 青梅市 昭島市 国分寺市 国立市 福生市 八王子市 日野市 小平市
東村山市 東大和市 武蔵村山市 府中市 小金井市 三鷹市 武蔵野市 西東京市
調布市 羽村市 あきる野市 瑞穂町 日の出町 檜原村 奥多摩町

9 八高線八王子・高麗川間複線化促進協議会

複線化に向け、既に着手している拝島・箱根ヶ崎間の早期完成及びその他区間の複線化の早期実現を図るため、沿線自治体間の調整を行うとともに、東日本旅客鉄道株式会社及び関係機関に対し、要請行動を実施した。

なお、八王子・高麗川間については、平成8年3月に電車化され、拝島・箱根ヶ崎間については、複線化事業のため用地買収を行っている。

加入市町（6市1町）

八王子市 昭島市 福生市 瑞穂町 入間市 飯能市 日高市

10 JR五日市線複線化促進協議会

五日市線の複線化を促進するとともに、駅施設機能の拡充整備を図り、地域社会の開発・発展及び住民福祉の向上に寄与するための活動を行った。

加入市町村（3市1町1村）

昭島市 福生市 あきる野市 日の出町 檜原村